



大学生が企画・運営するこども食堂 第 6 回 夏の光華こども食堂 開催

京都光華女子大学/京都光華女子大学短期大学部（学長：高見 茂）では、校訓「真実心」のもと、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、「人々の“健康”と“未来”を創造する大学」創りを進めています。その社会実装の取り組みとして、9月23日（火・祝）に本学学生食堂において地域の子もたちを対象とした「第6回 みんなおいでよ！ こうかわくわくこども食堂」を開催します。

■地域交流の活性化、子どもの居場所づくりが目的

本学では地域交流の場、子どもの居場所づくりを目的とした光華こども食堂プロジェクト立ち上げ、“誰もがワクワクできる場所に”という思いのもと、学生や教職員が学年や学部を超えて、それぞれの専門性を活かし、多職種が連携する本学ならではのこども食堂を目指し活動しています。プロジェクトは**各回のテーマや当日提供するメニューのレシピ、交流企画の内容、広報チラシのデザイン等、すべて学生たちが企画、運営しています。**



【光華リエゾンクラブ 光華こども食堂プロジェクト プロジェクトメンバー（1～4年生）】

健康栄養学科 管理栄養士専攻 34 名/心理学科 1 名/看護学科 2 名/福祉リハビリテーション学科 社会福祉専攻 1 名/福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻 3 名/こども教育学科 3 名 計 44 名

■縁日をコンセプトに暑い夏を楽しく涼しく過ごせる時間に

6 回目となる今回は、「みんなおいでよ！ わくわく光華縁日」というコンセプトで、縁日の屋台にあるような輪投げやスーパーボールすくいなどの交流企画に加え、まだまだ暑い 9 月に涼しさを感じられる水を使ったものづくりとして、センサリボトル作りを企画しています。また、料理は管理栄養士専攻の学生が子どもに合った栄養価計算を行い、縁日の屋台を連想させるメニューを提供します。日々の学びを生かし、単に子どもが喜ぶだけでなく、食育にもつながることを意識した献立を作成しています。



過去 5 回とも満員での開催となり、受付開始から数日で定員に達するなど、地域住民の方に広く認知され、大好評のイベントです。今年は 8/11（月・祝）にも同様の企画で、第 5 回のこども食堂を開催し、参加した子どもたちのワクワク・いきいきとした笑顔が見られ、盛況に終わることができました。

【第 5 回 みんなおいでよ！ こうかわくわくこども食堂の様子】

<https://www.koka.ac.jp/community/report/17275/>



■イベント詳細

【日程】9月23日（火・祝）11：00～15：00

【場所】京都光華女子大学 瑞風館食堂（〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 38）

【対象】近隣在住のお子様（幼稚園児～小学校低学年児）と保護者

（子ども：32 名、大人：26 名 計 58 名）

※定員に達しましたため、申し込みは締め切りました。

【メニュー】オムそば、夏野菜たっぷりトマトスープ、しらすとオクラの梅おかか和え など

【企画】輪投げ、スーパーボールすくい、ピンポンカップイン、水を使ったものづくり

【お問い合わせ先】京都光華女子大学 地域連携推進センター

TEL:075-325-5473（平日 9:00～17:00） ☎ : chiiki@mail.koka.ac.jp

報道各社におかれましては、ぜひ、取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学/短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>

2026 年 4 月共学化！
「京都光華女子大学」から
「京都光華大学※」へ
※名称変更

STAY BONBU, CO-CREATE WELL-BEING.

世代を超え、願いをつなぎ続ける学園を目指して

Well-Being な社会を実現するためには多様な人々が手を取り合い共創することが必要です。
その共創のスキルを学生が育めるよう、本学園はジェンダーの壁を取り払い、男女共学化。
おもいやりで互いを尊重し、あらゆる人と共創できるキャンパスに進化します。